

参加者および保護者の皆様へ

令和 8 年度(2026 年度)
自然災害(台風、豪雨、大雪等)時における本講座参加に係る考え方について
(周知)

熊本大学 「みらいの科学者・DX 人材共創研究講座」

参加者および保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃から熊本大学の教育活動に関しましてご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、本講座参加児童・生徒は熊本市内・市外と広域であり、台風、豪雨(落雷や冠水等含む)、積雪(大雪)等の悪天候時には地域や時間帯によって天候の状況等が大きく異なる場合がございます。

本講座からの速やかな情報発信に努めますが、事前の判断が困難で状況においては一斉緊急連絡ができない場合も考えられます。

したがって、自然災害発生等緊急時にあつては、下記のとおり、参加者およびご家庭での判断とご対応をお願いいたします。

記

1 「臨時休講」となる場合

⇒前日の夜6時まで、「本講座担当者」から、参加者各メールに連絡します。

※「臨時休講」とならない場合は、連絡はいたしません。

2 「臨時休講」の連絡がない場合の対応について

居住地域及び通学経路エリアにおける、参加事前・事後の時間帯前後の警報(暴風、洪水、暴風雪、特別警報等)の発令状況を確認した上で、以下に注意してご家庭で判断してください。

(1)経路において危険が予測される場合

⇒身の安全を第一に考えた上で「欠席」の判断をしてください。

※決して無理な参加はしないでください。

※各学校の「自然災害(台風・豪雨・大雪等)時における登校判断フローチャート」等を参照ください。

(2)参加登学途中に予期しない天候の急変や地震等の自然災害、公共交通機関の乱れ、道路の冠水や寸断等があった場合

⇒安全確保を最優先した上で、すぐに帰宅するか、近くの安全な場所に避難してください。

(3)欠席または登学できないと判断した場合

⇒「本講座担当者へメールで」連絡をお願いします。

※登学途中の、安否確認のためにも必ず連絡をお願いします。

※本学代表電話など連絡は対応できませんので、ご遠慮ください。

3 本講座参加中の判断について

参加者が登学後に、天候の急変等のため、帰路途中に危険が予想され、本学に滞在する
ほうが、安全が確保されると判断した場合

⇒安全にできる状況になるまで、本学で待機となります。保護者・家庭に講座担当者から待
機していること電話番号を聞いて、連絡してください。

4 参加の判断

「本講座担当者からのメール」に「臨時休講の事前連絡がない」ことを確認、または公共交
通機関の運行再開・悪天候の状況好転・本学または講座会場への参加路の危険解消(回
避)・安全な移動手段の確保ができた段階で参加の判断をしてください。

5 自然災害(台風、豪雨、大雪等)以外における当日の都合欠席について

参加希望後、どうしても欠席の場合、必ず、各講座連絡メールに連絡ください。無断欠席さ
れますと、準備器具等、スタッフの準備、予算費使用に影響がでます。欠席と判断された時点
で速やかに連絡をお願いいたします。

以上